

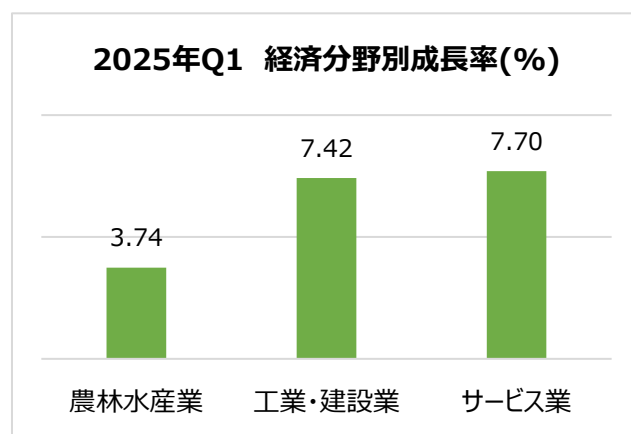
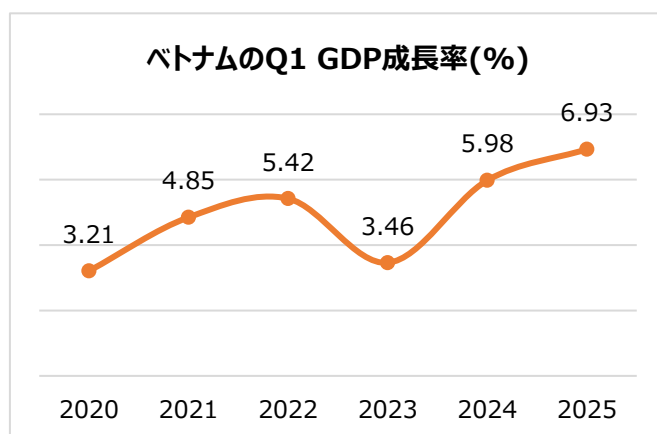
<ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2025 年 4 月 11 日

2025 年第 1 四半期の GDP 成長率は 6.93%

ベトナム統計総局(GSO)によれば、2025 年第 1 四半期(Q1)の実質国内総生産(GDP)成長率は前年同期比 6.93%となり、Q1 成長率としては過去 5 年間で最大であった。同期間の GDP は 3 つの主要経済分野すべてにおいてバランスのとれた成長を示した。農林水産業、工業・建設業、サービス業は前年同期比でそれぞれ 3.74%、7.42%、7.70%成長した。そのうち、工業・建設業に含まれる加工製造業が 9.28%の成長率となり、経済全体の成長をけん引した。



出所：ベトナム統計総局(GSO)

■ 2025 年 Q1 のマクロ経済状況は引き続き良好かつ安定

- ベトナムの外国直接投資(FDI)認可額は前年同期比 34.7%増の 109.8 億米ドル、FDI 実施額は同 7.2%増の 49.6 億米ドルという速報値が示された。
- 商品の輸出入総額(速報)は同 13.7%増の 2,025.2 億米ドルに達し、そのうち輸出と輸入はそれぞれ同 10.6%と同 17.0%増加した。貿易収支は速報で 31.6 億米ドルの黒字であった。
- 鉱工業生産指数(IIP)は同 7.8%増であったと推定されている。
- 小売り・サービス売上高(推定値)は同 9.9%増の 1,708 兆ドンであった。

米国がベトナムに対して課すことを表明していた相互関税の上乗せは 90 日間停止されたが、世界経済や為替を含む金融環境は非常に流動的で、ベトナムに短期的な影響を及ぼす可能性が考えられる。しかしながら、ベトナム政府は迅速に政策を発信して対応を示している。長期的なベトナムの成長性が揺らぐものではないと当社では考えている。

以上

免責事項

当資料は、情報提供を目的として、キャピタルアセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAMが運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。